

山口県庁舎LED化工事に関するサウンディング型市場調査結果の公表について

令和6年9月

山口県管財課

1. 実施の経緯

山口県庁舎は、蛍光灯ランプの製造終了に伴うLED化を計画しており、災害対策の中核的な役割を担う施設として、有事における事業継続性を確保しつつ、限られた時間・予算で更新を行うための検討を進めてきました。

山口県庁舎LED化工事に関するサウンディング型市場調査については、既設建築物に合わせた物理的・時間的制約への対応、効率的かつコストを抑えた調光システムの検討を目的に、主に執務室で使用している器具の構造・調光制御・施工方法等について、実現可能性のある提案をいただくことを目的として実施しました。

2. 調査対象

本調査では、県庁舎の執務室で使用しているシステム天井用照明器具の更新手法について、下記の項目の聞き取りを行いました。

- 照明器具の性能・品質に関すること
- 照明器具の製造・納入に関すること
- 照明器具のコストに関すること
- 環境への配慮

3. 実施スケジュール

実施要領の公表	令和6年7月16日
現地説明会の開催	令和6年8月7日～8月9日
質問への回答	令和6年8月20日
対話の実施	令和6年9月10日～9月18日
実施結果概要の公表	令和6年9月24日

4. 参加者

(1)説明会参加者

6事業者

(2)対話参加者

5事業者

5. 今後の方針

県庁舎のLED化を効率的かつ効果的に実施するため、本調査結果を踏まえ、執務室で使用するシステム天井用照明器具及び調光制御システムについてのプロポーザルによるメーカー選定を行い、令和7～8年度にかけて更新工事を実施する予定です。